

伊藤次郎左衛門家伝統行事 「大般若経転読」市民見学会 参加者募集のご案内

十三代伊藤次郎左衛門祐良(1822-1891)が、僧侶から長生きできるよう写経をすすめられ、大般若波羅密多経600巻を21年間かけて書き写しました。毎年これを供養し家内安全を願うための行事が「大般若経転読」です。折り本状の経巻を数人の僧侶が頭上でパラパラと繰り広げながら読み上げる伊藤家の伝統行事です。

開催日 令和7年10月6日(月)
見学場所 揚輝荘北園 伴華楼

地下鉄東山線「覚王山」下車
1番出口から北へ徒歩約10分



見学内容 10時00分～ 見学会受付
10時30分～ 行事説明会 (1階応接室)
・施設揚輝荘及び会場伴華楼の説明
・伊藤家三大伝統行事の説明
・大般若経転読の説明
11時00分～ 大般若経転読見学 (2階座敷)

参加費 無料
募集人員 15名
応募方法 下記のいずれかの方法にてお申込みください。*応募者多数の場合は抽選となります。
■ 予約フォーム (ホームページからも申込み出来ます)
■ FAX 052-759-4451
■ 窓口 揚輝荘(南園)聴松閣受付窓口
※FAX申込みは、「大般若経転読市民見学会」希望とお書きいただき、
①参加者名(フリガナ)(全員) ②参加人数 ③連絡先(電話番号・FAX番号)
をご記入ください。

締切日 令和7年9月23日(火・祝)



予約フォーム



普段は入ることの出来ない伴華楼2階の尾張徳川家ゆかりの座敷にて大般若経転読を開催いたします。

主催
揚輝荘指定管理者 城山・覚王山歴史文化の杜まちづくり共同体
特定非営利活動法人 揚輝荘の会

<問い合わせ先>
揚輝荘管理事務所
電話 :052-759-4450
URL: <https://www.yokiso.com>

